



大阪大学「ワニ博士」

大阪大学ファミリー 2023

オンライン交流会

ファシリテーターマニュアル



目次

ファシリテーター説明会に関して	P.3	
トーク集	P.4	
留意事項	P.5	交流会の進め方など
お問い合わせ先	P.10	



1. ファシリテーター向け説明会について

交流会当日、以下のとおりファシリテーター向け説明会を行います。

説明会日時

各回の30分前にファシリテーター向け説明会を実施いたします。

URL <https://osaka-u.ovice.in/>

- ① 7/1 (土) 15:00~
- ② 7/1 (土) 17:30~
- ③ 7/2 (日) 15:30~
- ④ 7/5 (水) 18:30~

会場内 集合場所

スペース中央イチョウの木の付近に
集合してください。



※ご都合によりご参加が難しい方は、
大阪大学共創推進部社会連携課 卒業生係
(alumni-2023online@ml.office.osaka-u.ac.jp)ま
までご連絡ください。



2. トーク集

ビジネス例

- ①仕事をしている中で、大阪大学を卒業・修了してよかったと思うこと。
- ②仕事のやり方や組織内の文化等、他の参加者に聞いてみたいこと（様々な職種・立場から）。
- ③現在のキャリアプランについてどう考えてるか。（独立や起業、フリーランスを考えているか等）

趣味例

- ①在学時と今とで趣味に変化があったか。
- ②阪大ファミリー同士で何か趣味の会合があったらいいと思うことがあるか。
- ③人生を過ごす上で、どのようなモチベーションがあるか。趣味なのか、その他に何かあれば。

ファミリー例

- ①子育てをされている方がいたら、差し支えなければお子様の年齢と、子育て上の喜びや、気づき、苦労等について。
- ②家事や子育てと、仕事の両立で工夫していること。時短術や便利なサービス、働き方等。
- ③充実したセカンドライフを送るための秘訣。

母校を語ろう例

- ①大阪大学に入ろうと思われたきっかけや経緯について。
- ②思い出に残っている授業やゼミ・研究室について。その他サークル・クラブ活動、思い出の場所、学食、当時のアルバイト、大学祭等
- ③大阪大学の魅力や、卒業してよかったと思うこと



3. 留意事項

ファシリテーターの皆様には、各グループでの参加者同士の交流が円滑に進むよう、以下の事項をご確認いただき、進行をお願いいたします。

交流会の流れ①

ファシリテーターの挨拶～自己紹介

交流会がスタートしましたら、

まずはファシリテーターが挨拶と簡単な自己紹介を行い、
参加者へ自己紹介を促してください。

その際、誰から自己紹介をすればよいか参加者同士での
様子見がおきないように、oVice上での位置などを利用して、

「○○さんから時計回りでお願いします」などの
お声かけをお願いいたします。

(挨拶例)

「こんにちは、皆様お揃いでしょうか。
こちらはXX(テーマ)交流会です。
私は本日ファシリテーターを務めます阪大太郎と申します。
○学部を○年に卒業し、今現在は○○をしております。
本日皆様のお話を伺えることを楽しみにしておりました。
何卒よろしくをお願いいたします。

それでは、お時間も限られていますので、早速皆様にも自己紹介をして
いただけたらと思っております。

[お名前・学部・卒業年度]をお願いします。

※この他テーマごとに必要となる情報(例: ビジネスなら現在の職業等)を加えて
いただいても構いません。

それでは私のお隣に着席されている○○様から時計回りで、自己紹介をお
願いしてもよろしいでしょうか?」



3. 留意事項

交流会の流れ② 自己紹介後～交流中

自己紹介後は最初のトークをスタートさせます。
トーク開始後は基本的には参加者同士の交流を
見守っていただければOKです。
場の状況を把握し、必要と感じた場面での介入を
お願いいたします。

交流会確認事項

ファシリテーターは、参加者全員が満足して交流会を
終わられるように、
不満そうな参加者がいないかチェックをお願いいたします。

(例)

「皆さん自己紹介ありがとうございました。
多種多様な業種の方にお集まりいただいていますね。
ぜひ色々なご意見やお悩み等伺いしていきたいのですが、
本日の交流会で話したい、皆さんに相談したいことのある方が
いらっしゃいましたらぜひ伺いしたいのですが・・・」

(一部の参加者に不満が生じる場面例)

- ・ 特定の参加者のみがずっと話していて発言ができない
- ・ 参加者全員に伝わらない話題(内輪の話)で盛り上がっている
- ・ トークテーマから大きく逸脱している
(ビジネステーマでの参加なのに趣味の話になっているなど)
- ・ 自分の発言が否定された、または無視されたと感じる

Next.

上記が起こった場合の対応策



3. 留意事項

①特定の参加者のみはずっと話していて発言ができない

会話例) 「非常に盛り上がっていますが、他の参加者の方でこれは聞いておきたいこと等がある方はいらっしゃいませんか?」

②参加者全員に伝わらない話題(内輪の話)で盛り上がっている・トークテーマから大きく逸脱している

会話例) 「面白いお話ですが、トークテーマからかなりそれてしまったので、一旦ビジネスのお話に戻しましょうか」

③自分の発言が否定された、または無視されたと感じる

会話例) 「私は〇〇さんの意見の〇〇に関して興味を湧きました。具体的に教えていただけますか?」

会話例) 「〇〇さん、マイクが少し遠かったようなのでもう一度お伺いできますか?」



3. 留意事項

④ 盛り上がっていない

ファシリテーターが率先してリアクションをお願いいたします。

また、参加者の状況や雰囲気に合わせて交流を促したり、話題の転換を行う等し、状況を変化させてください。

会話例) 「なるほど!!!」 「へえ、すごいですね!」 ※相槌も大きな役割を果たします!

「私自身は~~と思いますが、○○の趣味をお持ちの○○さんはいかがでしょう?」

⑤ トークテーマが尽きてしまった

各交流会テーマ(ビジネス・趣味・ファミリー・母校)内でのトークテーマが尽きてしまった場合、参加者の合意が取れていればテーマ以外の話をして問題ありません。

「学生時代の思い出」や「今の阪大について」は、卒業生が共通して話すことのできるテーマですので、ぜひトークテーマの一つとして参考にしてください。



3.留意事項

交流会の流れ③終了時

交流会終了3分前にチャットにてご連絡させていただきます。

締め挨拶をお願いします。

テーマ別の交流終了時は、ミーティングスペースごとに解散をお願いします。盛り上がっている場合はそのまま交流を続けてもらっても構いません。

(例)

「そろそろお時間が近づいてきました。今回みなさんの〇〇のテーマに関してお話しできて、すごくいい時間になりました。ぜひこの後の自由交流でもいろんな方とお話しして、交流会を楽しみましょう。」

その他

ファシリテーターを務めるにあたり、ご質問等ございましたら、

交流会当日ファシリテーター向け説明会でご質問いただくか、

大阪大学共創推進部社会連携課 卒業生係(alumni-2023online@ml.office.osaka-u.ac.jp)までご連絡ください。



お問い合わせ先

そのほか何か問題が起きた場合は、下記のいずれかの手段でご連絡ください。

- スタッフに話しかけていただく
- oViceチャットにて「@admin」をつけてメッセージを送信
- メールにてご連絡：alumni-2023online@ml.office.osaka-u.ac.jp



その他 詳しい機能の説明はoViceヘルプセンターをご覧ください。

URL <https://help.ovice.com/hc/ja>



また基本操作をYouTubeでご確認いただくことも可能です。こちらをご覧ください。

URL <https://youtu.be/C8r02gYDA50>